

雪村周継 《四季山水図屏風》 特別展示

作者名 雪村周継（1500 年頃～1580 年代前半）
作品名 四季山水図屏風
制作年 16 世紀後半（室町時代～桃山時代）
サイズ 各 150.2×341.8cm
員 数 六曲一双



雪村周継《四季山水図屏風》(右隻)郡山市立美術館蔵



雪村周継《四季山水図屏風》(左隻)郡山市立美術館蔵

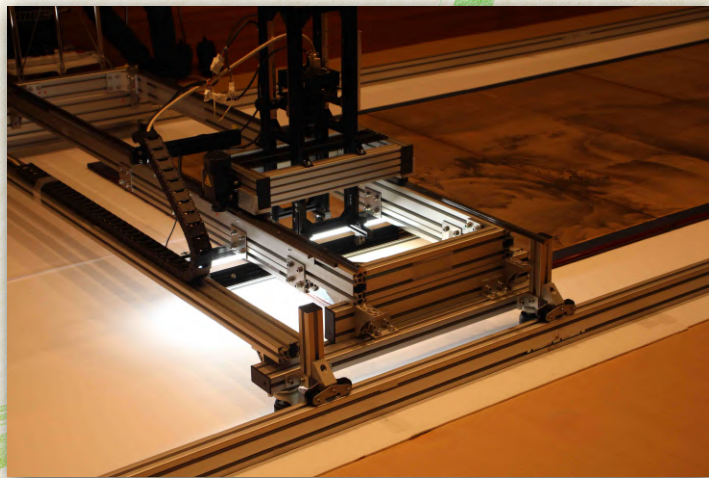
【会期】

2026 年 10 月 24 日（土）
～ 11 月 3 日（火・祝）

開館時間：9 時 30 分～17 時 00 分（入館は 16 時 30 分まで）
休館日：毎週月曜日
会場：郡山市立美術館 1 階 企画展示室
入館料：一般 200 円（150 円）／高・大学生 100 円（70 円）
※常設展のチケットでご覧いただけます。
※（ ）内は 20 名以上の団体料金
※中学生以下、65 歳以上、障がい者手帳をお持ちの方は無料。
主催：郡山市立美術館

郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art

雪村周継 《四季山水図屏風》 特別展示



高精細複製画制作のため専用スキャナーによる
非接触スキャンニングを行いました

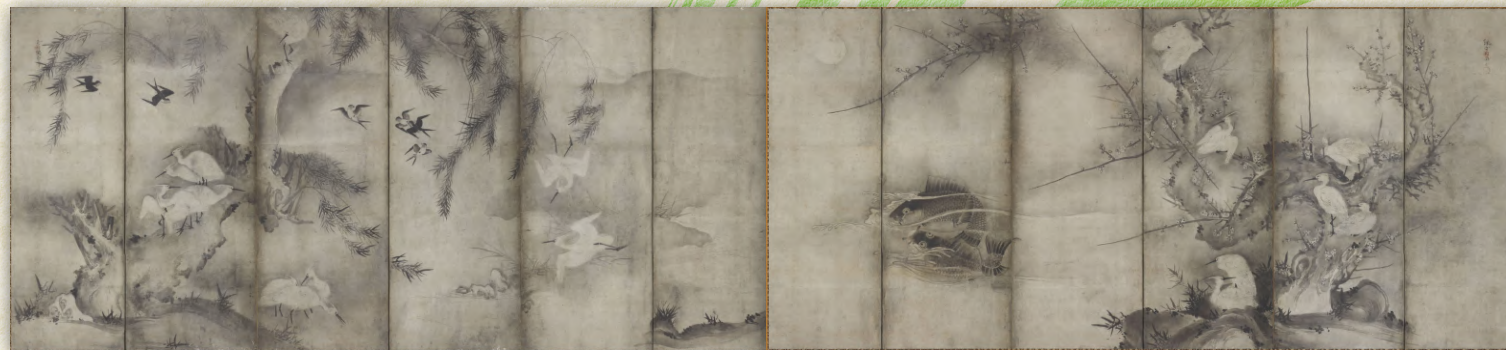
雪村周継（1500年頃～1580年代）は室町時代後半を代表する画僧のひとりです。

常陸国（現・茨城県）に生まれたとされ、晩年は再び会津を訪れた後、終の棲家には三春の地を選び、李田村（現・郡山市西田町）に庵を結んで隠棲したとされています。こうした歴史的背景から、郡山市及びその周辺地域は雪村ゆかりの地域といえるでしょう。

本展では、当館が所蔵する雪村筆《四季山水図屏風》を、2024年に制作した高精細複製画およびデジタル画像と併せて展示いたします。雪村の自然への深遠なまなざしと類稀な表現世界を体感していただけたら幸いです。

近年、キャノンと京都文化協会が推進する「綴プロジェクト」により、福島県立博物館に寄贈となったミネアポリス美術館蔵《花鳥図屏風》の高精細複製品も特別展示！

高精細複製ならではの間近での鑑賞もお楽しみください。



雪村周継筆「花鳥図屏風」（ミネアポリス美術館蔵）高精細複製品
福島県立博物館蔵

Minneapolis Institute of Art, Gift of funds from Mr. and Mrs. Richard P. Gale 65.7.1-2
綴プロジェクト制作（キャノン・京都文化協会）

【イベント情報】

《講演会》「会津の雪村」

日時：2026年11月1日 日 14:00～

会場：多目的スタジオ 入場無料・先着順

講師：川延安直氏（福島県立博物館 元副館長）



郡山市立美術館

Koriyama City Museum of Art

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地 130-2

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/>